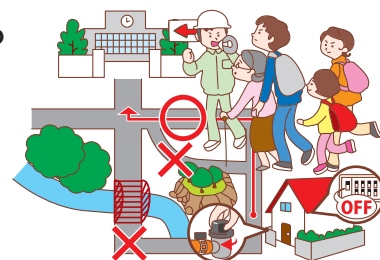


災害時の感染症対策

災害時には危険な場所にいる人は避難することが原則です。町民一人ひとりが「**自らの命は自らが守る**」という意識を持ち、避難の際は**新型コロナウイルス等の「感染症対策」**を確実に行ってお互いに思いやりを持って適切な行動をとるよう心掛けましょう。

避難に関するポイント

- 避難先は、町が指定する避難場所ばかりではありません。**安全な親戚・知人宅に避難することも**考えてみましょう。この**【防災マップ】**をご活用いただき、日頃から近くの**避難場所は把握**しておきましょう。
- 避難所に避難する場合は**マスク・消毒液・体温計**をできるだけ自ら用意してください。
- 避難所に入るときや、避難所で生活しているときに発熱やせき、倦怠感などの症状がある場合は、すぐに申し出てください。
- 避難所では定期的な換気を心掛け、公共マナーを守り他人に迷惑をかけないようにしましょう。
- ソーシャル・ディスタンス**を保ち**3つの密(密閉、密集、密接)**を避けましょう。
- 感染症拡大防止対策のため、こまめな手洗いやマスクの着用、咳エチケットなど基本的な対策を徹底しましょう。
- 食事やトイレを使用する際にも、手洗いをを行うなど衛生面に配慮しましょう。
- 地震・台風・水害(洪水)・豪雨時の屋外の移動に車等は**非常に危険**です。やむをえず車中泊をする場合は安全な場所に止め、浸水しないよう周囲の状況を十分確認してください。車中泊の場合「**エコノミークラス症候群**」や「**夜間の安全確保**」にも注意してください。



新型コロナウイルス等の「感染症対策」で非常時持出品に加えたものの

- ①**マスク**(家族構成・場所・天候・季節に合わせて数日分用意)
- ②**アルコール消毒液**(町で用意できない可能性もあるため使い慣れたものを持参)
- ③**ハンドソープ・固形せっけん**(家族または自分用を持参し避難所では共用しない)
- ④**体温計**(町で用意できない可能性もあるため使い慣れたものを持参)
- ⑤ティッシュ、ウエットティッシュ、ペーパータオル、ポリ袋(可能な限り多めに)
- ⑥携帯トイレ(トイレは我慢しないこと、避難所のトイレが使えない場合に備える)
- ⑦使い捨てのビニール手袋(ドアノブ等、多くの人が触れるものからの接触感染を防ぐ)
- ⑧使い捨てのビニールエプロン、ごみ袋(避難所の運営協力やごみの処理など衛生環境に配慮)

